

新型コロナウイルス感染症感染者が発生した場合に 事業者が行う手続き等について

【事前の備え】

1. 管轄の保健所と連絡先を確認しておく。

新型コロナウイルス感染症電話相談窓口 **富士保健所** 平日 8:30~17:15 → TEL. 0545-65-2156
上記以外の時間 → TEL. 090-3309-6707

2. 対策責任者（以下、責任者と称す）や担当者を決めておき、意思決定者・対応者を明確にする。
3. 社内の消毒作業を依頼できる業者を探しておく。

【新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合の流れ】

1. 感染者の発生を知る

・新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合、感染者は隔離され保健所から聞き取り調査を受けます。感染者の居住地の保健所は、感染者の勤務先を管轄する保健所に対し、疫学調査を実施するよう依頼します。事業者は管轄の保健所から疫学調査実施の連絡により、社員の感染を知ることとなります。

2. 疫学調査の対応準備をする

・疫学調査のために保健所の職員が事業所に到着するまでの間に、感染者が在籍していた部署があるフロア全体の見取り図と、個人名入りの座席表を用意しましょう。

3. 保健所の積極的疫学調査に協力し、命令・指導を受ける

・保健所職員が濃厚接触の可能性のある従業員と個別に面談し、濃厚接触者の特定と行動把握を行います。保健所は、濃厚接触者で体調に異常が認められる者について、検査を行うとともに、最終接触日から2週間の自宅待機を要請します。

・責任者は、濃厚接触者全員のリストを作成、管理しましょう（リストに必要な項目：①氏名、②生年月日、③年齢、④住所、⑤電話番号）。その際、各濃厚接触者に対し、調査を行った保健所から居住地の保健所に対し、情報提供が行われる旨を伝達する必要があります。

・濃厚接触者のうち、体調の異常がない者に自宅待機を指示するかは、責任者の判断に委ねられます。

4. 保健所の命令・指導に従い、消毒および濃厚接触者の管理を行う

・保健所は必要に応じて事業所の消毒を命令するとともに、感染者が触れた可能性の高い消耗品の廃棄等についても要請する場合があります。消毒の実施費用については、事業者の自己負担となります。

・責任者は可能であれば、保健所の命令を受けた部分の消毒が完了するまで、非濃厚接触者の出勤も控えさせましょう。

・全ての濃厚接触者について、毎日健康状態をチェックさせ、その結果を毎日保健所に報告し、異常がある場合には、保健所の指示に従います。

・濃厚接触者に関する保健所とのやりとりは個人情報を含んでいます。取扱いには十分に注意しましょう。

・感染者の発生を対外的に公表するように保健所が指示することはありません。

5. さらに感染者が発生した場合

・従業員の中から、さらに感染者が発生した場合、責任者は保健所の指示に従い、濃厚接触者リストを更新し、濃厚接触者の管理を継続します。

・未消毒の場所に勤務する非濃厚接触者から感染者が発生した場合、責任者は保健所の命令があれば、事業所の再消毒を行います。

6. 自宅待機期間が終了した者について

・責任者は、発症せずに自宅待機期間を終えた濃厚接触者を、再度健康状態の確認を行った上で、職場復帰させます

7. 全員が職場復帰するまで、濃厚接触者の管理を継続する